

【報告】平成28年度「性に関する指導」講演会を実施しました

【1年目標】 性についての理解を深め、望ましい男女交際について考える

講師：鳥取県DV予防啓発支援員（各教室において講演）

演題：デートDVってどんなこと？～身体的暴力・精神的暴力・性的暴力・社会的暴力・経済的暴力～

【2年目標】 性に関する心と体（妊娠、病気など）について知識を深め、よりよい男女関係について考える

講師：ミオ・ファティリティ・クリニック 看護師 思春期相談員 葉山美紀子 氏

演題：いのちとからだの話 ～性感染症を知る～

【3年目標】 社会人になるにあたり、男女の人間関係について責任ある行動選択ができるように意識を高める

講師：鳥取中央病院 看護師 橋本万住子 氏

演題：男女のよりよい関係について



【1年生の感想】

○話の中で、男性の9人に1人、女性の5人に1人が、デートDVにあったことがあると聞いた。デートDVは自分の身近なものではないと思っていたので、とても驚いた。（男子）

○暴力をする人に怒りを抱いた。（男子）

○男性も女性も共にデートDVの被害を受けている人がいて、人と接する時には、相手の気持ちをちゃんと考えないといけないと思った。また身近な場所でいい関係を築きたいと思う。（男子）

【2年生の感想】

○教科書では学べない出産までの体内の仕組みや出産現場のリアルな話を聞けよかったと思う。将来役立つ話ばかりで、聞いていて全く眠くならなかった。将来パートナーを支えられる自分でありたい。（男子）

○日本では一日にHIVに感染する人が4人もいると聞き驚いた。感染源も色々あることが分かり怖さも感じた。何も考えず性行為をしてはいけないと思ったし、この講演は将来の人生の糧になった。（女子）

○将来の自分や現在の自分にとても役立つ話ばかりだった。私も葉山さんのような看護師になれるよう努力し頑張りたい。（女子）



【3年生の感想】

○異性と付き合ったり、妊娠することは（させることは）責任を伴うことであることを知った。私たちはだんだん大人になっていき男女交際についても更に身近なことになってくるだろう。男女がより良い人間関係を築くことが大切であると考えさせられた。（女子）

○鳥取県が人工妊娠中絶率ワーストに入っていることがとても残念に思った。一人一人が正しい知識を持ち、お互い相手を大切に思う行動を身に付けていかなければ、望まない妊娠をしたり、させたり、性感染症に感染するリスクが高くなることを学んだ。（女子）

